

販売店様・加工店様へのお願い

この説明書は必ず、施工される方にお渡しください。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていたく事」を示しています。

- 注意**
- 注意**
- 注意**
- お願い**

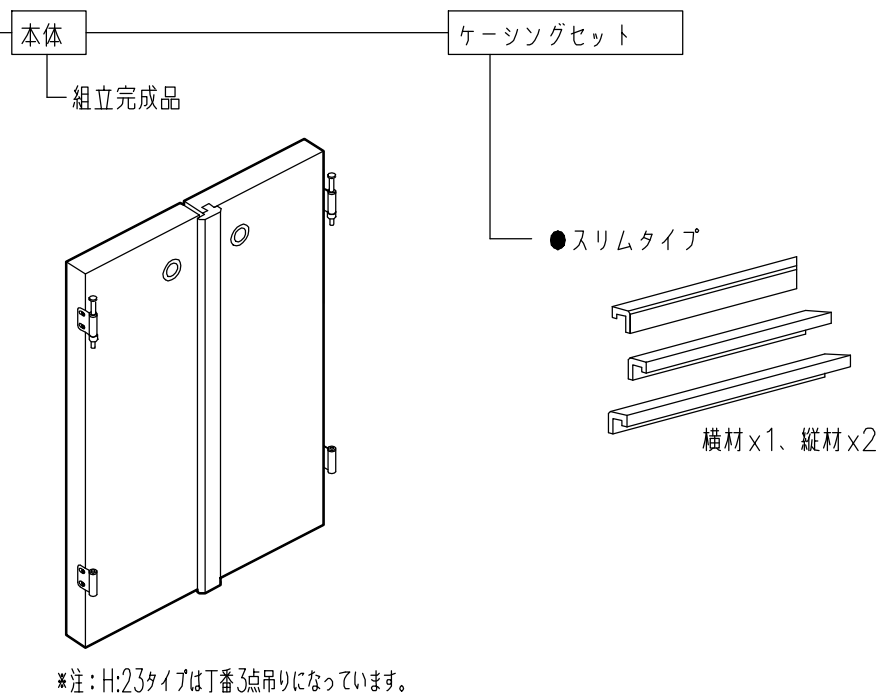
- ・ホームテリア商品は常に湿気のある場所へのご使用は避けてください。
- ・直射日光に当たる場所への保管は避けてください。
- ・施工時、雨が掛からない様にご注意ください。
- ・ケーシングは壁・床仕上げ後、取付けてください。

- ◆本商品は一般住宅、室内用収納扉ですので用途以外のご使用は避けてください。
- ◆サーチライト等の熱源を直接商品に当てないでください。
- ◆工事完了まで、ダンボールで扉、枠の表面の養生をしてください。
(直接、養生シート、クラフトテープ等粘着力のあるものを表面に貼らないでください。)

梱包形態

お願い 組立の前に部品の数や種類の確認をしてください。

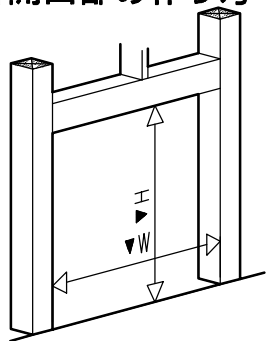
姿 図		H:09	H:13	H:18	H:20	H:23
	上枠	1	1	1	1	1
	下枠	1	1	1	1	1
	縦枠	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
	戸当り材	上 縦	1 2	1 2	1 2	1 2
	マグネット	1セット	1セット	2セット	2セット	2セット
	組立施工 マニュアル	1	1	1	1	1
	専用ドライバー	1	1	1	1	1
部品セット	上・下枠組立用	φ3.8X57皿木ネジ	8	8	8	8
	枠取付用	φ4.1X45丸木ネジ	12	12	12	14



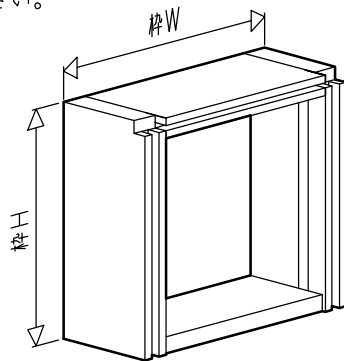
※注：枠取付用木ネジは余分に入っているものがあります。

開口部の作り方

右記の製品寸法表参照にて、開口部を作ってください。



- ▼W寸法=枠W+10
- ▼H寸法=枠H+5
- ※対角寸法差のない様
躯体開口を設けてください。



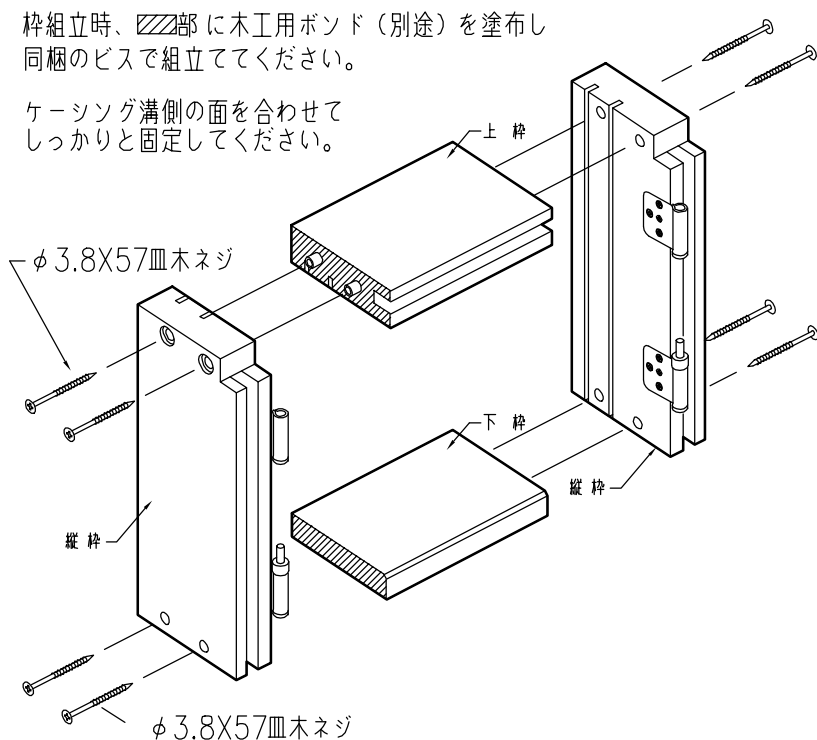
製品寸法 単位:mm

	階段下タイプ		クローゼットタイプ		
	H:09	H:13	H:18	H:20	H:23
枠 H	940	1340	1840	2040	2340
枠 W	730				

枠の組立

枠組立時、部に木工用ボンド（別途）を塗布し同梱のビスで組立ててください。

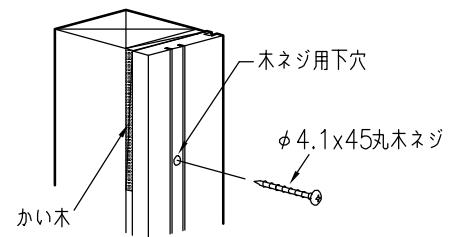
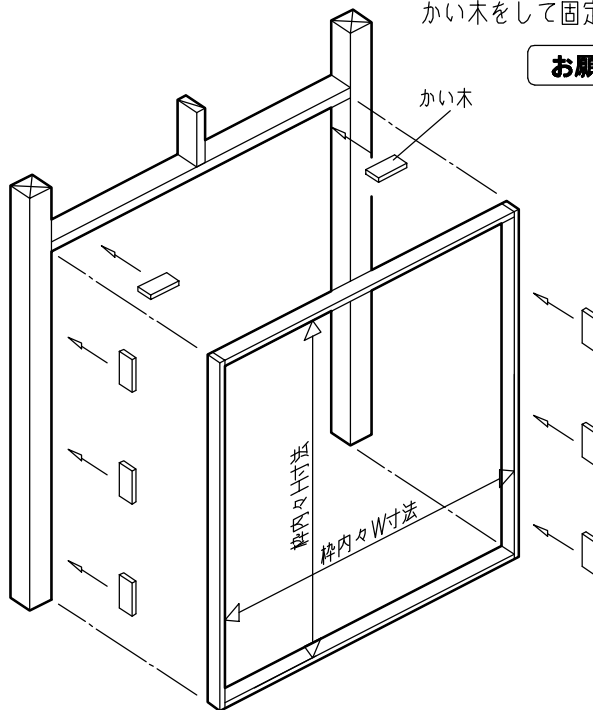
ケーシング溝側の面を合わせてしっかりと固定してください。



枠の取付け

取付開口部を確認後、上枠、縦枠にかい木をして固定してください。

お願い 必ず枠内々W寸法と枠内々H寸法を確認してから枠の水平、垂直、ねじれに注意して添え付けの木ネジでしっかりと固定してください。



機 種	枠内々W寸法	枠内々H寸法
階段下タイプ 0709	682	901
階段下タイプ 0713	682	1301
クローゼットタイプ 0718	682	1801
クローゼットタイプ 0720	682	2001
クローゼットタイプ 0723	682	2301

* 枠内々W寸法又は枠内々H寸法がでていないと開閉に支障をきたすことがあります。

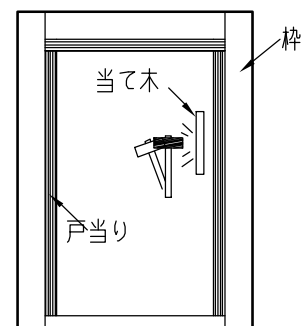
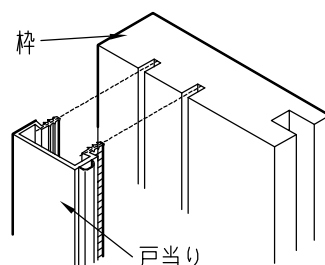
戸当りの取付け

壁・床材仕上げ後、戸当りを取付けてください。

戸当りの突起部に木工用ボンド（別途）を付け、枠の溝に突起部を合わせ、当て木をしてたたき込んでください。

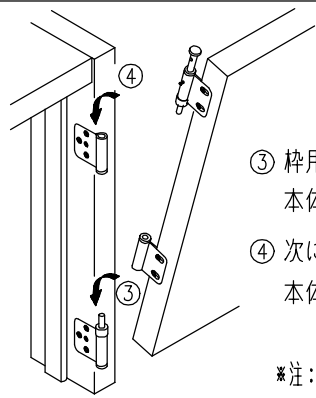
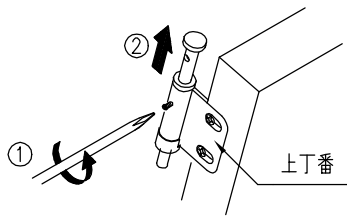
（戸当りは横通しとなっています。）

部には木工用ボンドを塗布してください。（別途）



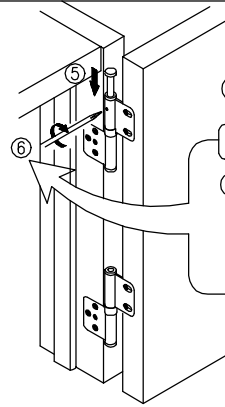
■ ドア本体の吊り込み

- ① ドア本体上用丁番のビスを緩めます
- ② 本体上用丁番のシャフトを引き上げます



- ③ 枠用丁番のシャフトに 本体下用丁番を差込みます
- ④ 次に枠上用丁番に 本体上用丁番を乗せます

※注: H:23タイプは丁番3点吊りになっています。



- ⑤ シャフトを落とし込みます

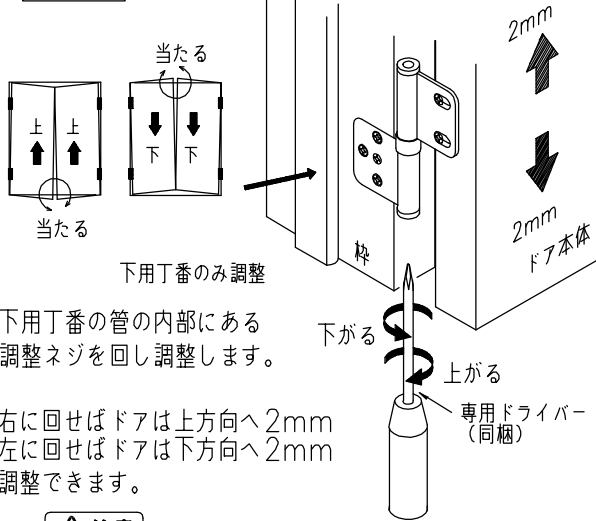
注意

⑥ 最後に必ずシャフト固定ビスを締めつけてください。緩んだまま開閉しますとビスの頭で枠を傷つけたりシャフトが抜けて扉が落下する恐れがあります。

(本図は扉右側の例です)

■ 丁番の調整

上下調整 扉の上、下が当たる場合



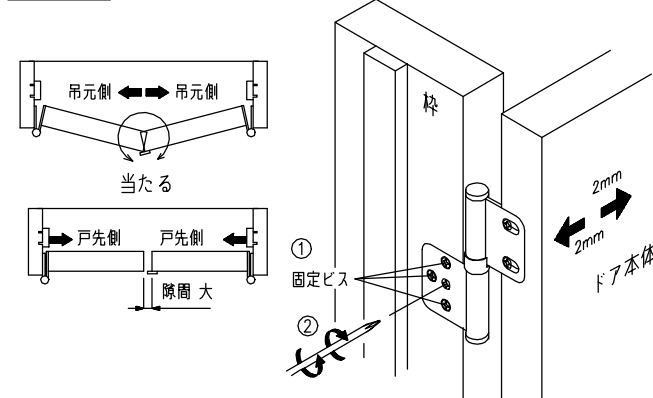
下用丁番の管の内部にある調整ネジを回し調整します。

右に回せばドアは上方向へ2mm
左に回せばドアは下方向へ2mm
調整できます。

注意

調整が終わりましたら、専用ドライバーをお施主様に渡してください。

左右調整 扉と扉が当たったり、隙間がでる場合



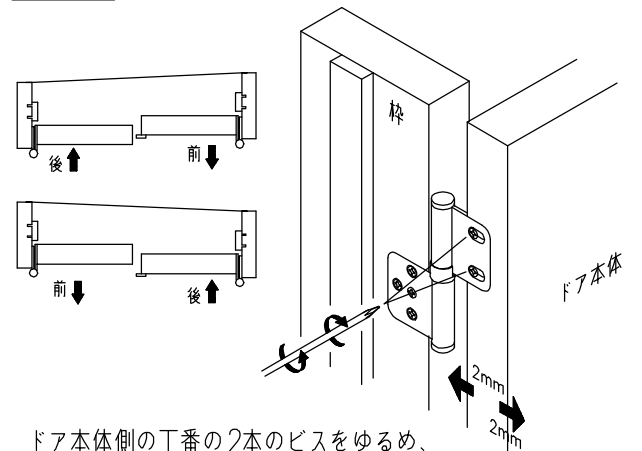
- ① ドア枠側の丁番の3本の固定ビスをゆるめます。
- ② 中央のビスを回し調整します。

右に回せばドアは吊元側へ2mm
左に回せばドアは戸先側へ2mm 調整できます。

注意

調整が終わりましたら、3本の固定ビスを完全に締めつけてください。

前後調整 左右縦枠がネジれている場合



ドア本体側の丁番の2本のビスをゆるめ、ドア本体を前後に移動させ調整します。前後へ2mmずつ調整できます。

注意

調整が終わりましたら、2本の固定ビスを完全に締めつけてください。

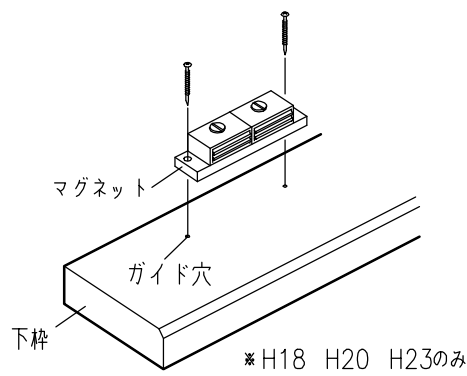
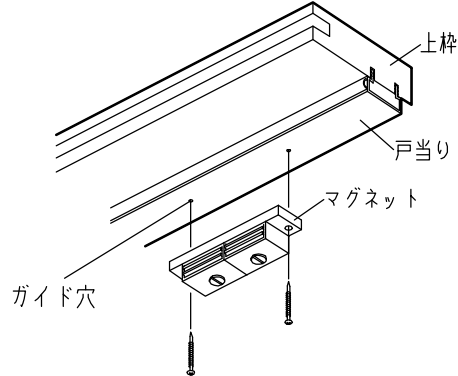
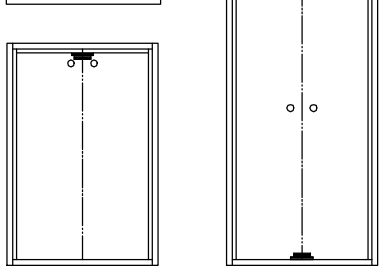
■ マグネットの取付け及び調整

H18 H20 H23

上枠戸当り材のガイド穴に同梱のビスでマグネットを固定してください。

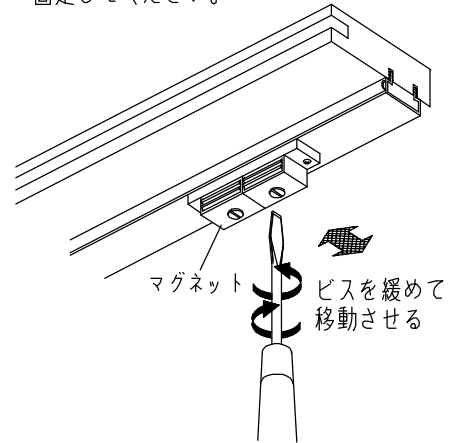
H18 H20 H23の場合は同様に下枠にもマグネットを取付けてください。

H09 H13



調整方法

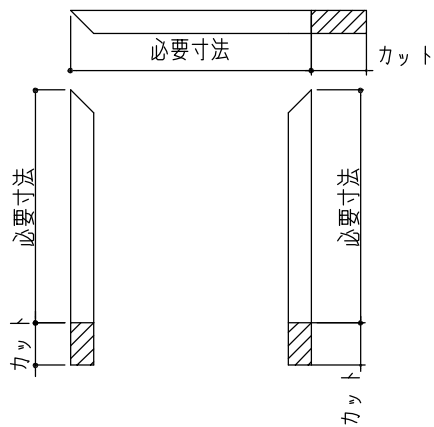
マグネットは前後に調整できますので、扉の開閉を確認しながら、適当な位置で固定してください。



■ ケーシングの取付け

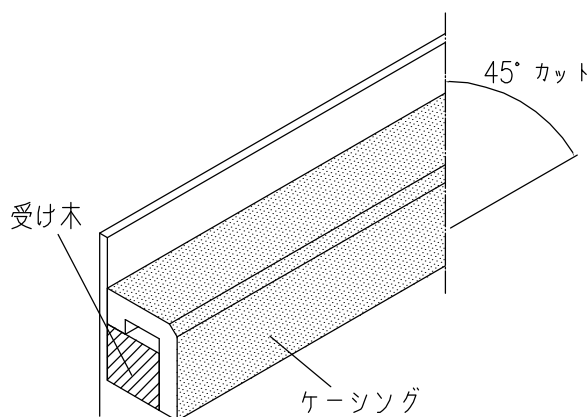
スリムタイプケーシングの場合

- ① ケーシングは長めに切断してあります。現場寸法に合わせてカットしてください。



- ② ケーシングの留め切りは、ケーシングの裏面に受けきをかませ、45° 斜めカットをしてください。

ケーシングの留め切断時にはケーシング裏面に治具として受け木を入れて精度よくカットしてください。

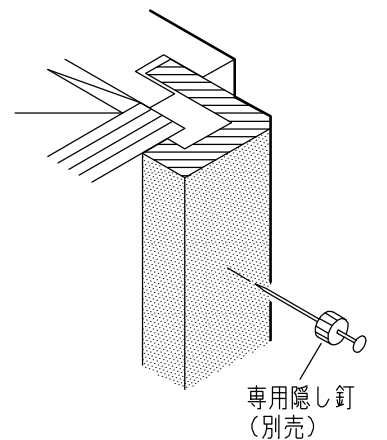
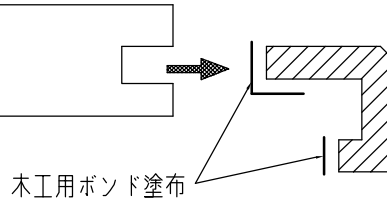


ケーシングは壁・床材仕上げ後です

- ③ 木工用ボンド(別途)をケーシングに塗布しケーシングの足を枠のケーシング用溝に差込んで固定してください。

・ボンドが乾くまでの仮止めに専用カクシ釘(別途)をご利用ください。

・カクシ釘の頭をとばした後パッチャルペンシル材(別売)で補修してください。



■ 参考納まり図

